

4月1日から一部の「ごみの出し方」が変わります

ごみの出し方の見直しを行い、次のものについては令和2年4月から変更になります。詳しくは新たに配布する「分別の手引き」をご覧ください。

燃やすごみで出せる枝の直径、木くずの厚さ

これまでの1センチ以内から、3センチ以内に変わります。※長さ30センチ以内であれば燃やすごみで出せます。

ホースの出し方

ホースを出すときは長さ30センチ以内に切ってもらっていましたが、切らずにそのまま埋め立てごみに出せます。ただし、長いものはひもなどで束ねてから市指定袋に入れて出してください。

セットでの粗大ごみ収集を開始します

粗大ごみ収集は、1回につき3点まで（年度内2回）としており、独立する物を1点と数えて収集しています。今回、例外として市が指定する品物（スキー板やこたつなど）に限り、

セットで1点と数えます。指定する品物などの詳しいことは新しい手引きをご覧ください。

粗大ごみ収集の受付期間を拡充します

粗大ごみ収集の申込期間を4月～翌年2月までに変更します。3月のみ受け付けを行います。これまででは年間8カ月の受付期間となっていたものを拡充しました。

出し方を確認ください

スプレー缶・ライター・ガス缶は、昨年4月から分別区分を金属ごみから「埋立ごみ」に変更しています。あわせて出し方を変更していますが、間違いが多く見られます。間違えた出し方は取り残しになりますので再度、ご確認ください。

【スプレー缶などの出し方】

- ① 使い切る。
- ② 中身の見える小分け袋に入れる。
- ③ 小分け袋を市指定袋に入れる。

問い合わせ

環境政策課 TEL 23・3100

令和2年4月1日より、18リットルあたりの汲み取り料金（税別）が次のとおり変更となります。

区 域	3月31日まで（現行）	4月1日から（変更）
安来地域	172円	176円
広瀬地域のうち 広瀬、石原、町帳、富田、 祖父谷、下山佐、菅原地区	175円	179円
広瀬地域のうち 布部、宇波、上山佐地区	180円	184円
広瀬地域のうち 西比田、梶福留、東比田、 奥田原、西谷地区	187円	192円
伯太地域	176円	180円

※料金は、上記の金額に消費税および地方消費税の税率を乗じた額になります。

「くし尿および浄化槽汚泥」の汲み取り料金が変わります

「分別の手引き」を配布します

安来市のごみの出し方、分別方法がまとめた「分別の手引き」を各家庭に配布します。この手引きは、保存版になりますので、次の改訂までご家庭で保管してご利用ください。

また、ごみの収集日と分別ごみがわかるアプリを公開しています。ご利用ください。
<http://yasugi.5374.jp/>



イエローバスのダイヤを改正します

3月14日からイエローバスのダイヤ改正を行います。

新しいダイヤ表を3月初旬より安来・広瀬・伯太の各庁舎や各交流センター、安来駅の観光案内所等に配置します。また、広報やすぎ4月号（3月20日発行）と一緒に全戸配布します。なお、主な改正点は次のとおりです。

- ① 広瀬⇌米子線 一部のダイヤの始終点を吉佐入口から米子駅に変更します。
- ② 宇波線 経路に「水田原」を追加します。
- ③ 吉田線の一部経路に、「殿川内」「東町」を運行します。
- ④ JRのダイヤ改正に対応するため、時刻変更を行います。



【問い合わせ】
地域振興課 TEL 23-3069

主な改正点（例） ① 広瀬＝米子線 始終点が吉佐入口から米子駅に変更になります

広瀬発	吉佐入口着		米子駅着		吉佐入口発		米子駅発	広瀬着
11時30分	12時13分	➡	12時20分		12時43分	➡	12時22分	13時26分
17時8分	17時52分	➡	17時59分		18時8分	➡	18時2分	18時58分
18時3分	18時44分	➡	18時51分		19時	➡	19時2分	19時59分

デマンドバスの運行になります

4月1日から西比田線・宇波線・奥田原線の18時以降の便は、上広瀬よりも先のバス停で乗車の方は、運行当日の18時までに広瀬バスターミナルに電話予約が必要となります。

なお、「広瀬中学」「広瀬バスターミナル」～「上広瀬」にご乗車の方は、予約不要です。

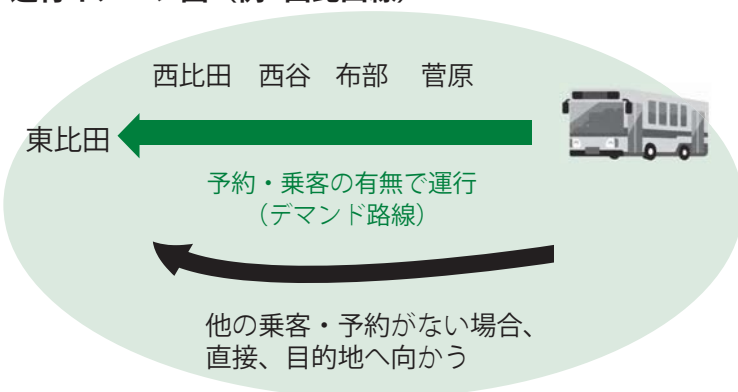
上広瀬よりも先のバス停で乗車する方は、予

約がない場合、バスが来ないことがありますのでご注意ください。お手数をおかけしますが、広瀬バスターミナルまで連絡ください。

広瀬バスターミナル TEL 32-2260

デマンドバスの仕組みについては、地域振興課 TEL 23-3069 へお問い合わせください。

運行イメージ図（例：西比田線）



「デマンドバス」って何？

デマンドとは、要求、要請などの意味です。このためデマンドバスとは、需要に応じて柔軟に運行するバスのことを言います。

定時・定路線のバス運行に対して、電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟に運行をすることができるようになります。乗車時間の短縮が図られ、利便性の向上につながります。